音楽科学習指導案

題材名:「曲想の移り変わりを

感じ取りながらききましょう」

教材名:「威風堂々」

作曲者:エドワード=エルガー

編曲者:長谷部匡俊

授業日時 2019年9月17日(火)第5校時

授業学級 5 年西組 授業会場 音楽室

授業者

指導者

(全〇時間扱い中 第5時)

(1) ねらい

子どもたちは繰り返しや変化記号に気をつけながら、自分たちのパートの音をとる事ができる。

(2) 授業のポイント

- ・子どもたちは自分の楽器を改めて決め、譜読み・音取りを行いグループや同じ楽器を演奏する仲間と共に、自分の担当するパートの練習を行った。しかし、#ファの音をとれていない、鍵盤の位置関係がわかっていない(ラ・ソをそのままあがった位置で叩くなど)、繰り返し部分がよくわかっていない、といった様子などが見られた。【前時までの子どもの様子】
- ・本時の授業では、自分が担当するパート部分を改めて確認すると共に、威風堂々の繰り返し部分(反復記号) や変化記号がついた音の確認を行うことを通して、正しく楽譜を読み取ることができるように支援を行う。 【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
		◎子どもの反応	
導入	Ⅰ. ビデオを見て, みんなで Ⅰ つ	※音楽室に入ったらグループごとにまとまってもら	6
	の曲を作る楽しさにふれる	う。子どもたち自身も自分のグループのメンバーを正	
	参考動画:教材	確に把握しているわけではなかったので,わかるよう	
	One Direction – What Makes	にグループ表を用意して整理しておく。すぐにパート	
	You Beautiful (5 Piano Guys,	ごとに分かれられるような楽器配置にしておく。	
	I piano) - The Piano Guys	○「今日は最初にみんなに動画を見てもらいます」	
	https://youtu.be/0VqTwnAu	(意図)演奏を視聴することを通して, みんなで一つ	
	Hws?list=PLBACABD8F906F	の曲を演奏することの楽しさを感じてもらいたい。ま	
	EEC2	た つの楽器で色々な音を出して演奏しており、それ	
	▲色々物色しましたが、やっぱり子ども	ぞれが重要な役割を担っていることを読み取ってもら	
	たちに見せたい!	う。	
	2. 現状把握と今日やること	○「これから威風堂々の練習を進めていくけど,みん	2
		な自分の中でどれくらいできてるかな?」	
		◎「まだちょっと不安」「もっと練習したい!」	
		○「自分の楽器の音がちゃんとわかるようにするには	
		どうしたらいいかな」	
		◎「同じところやってる人と一緒に合わせる!」	
	【学習問題】自分が演奏するパートに分かれて音取りをしよう		

3. 威風堂々に出てくる繰り返し や変化記号の確認	 ○「パートに分かれる前に、これ!この記号の働きとか、この I・2かっこでどこにとぶのか、もう完璧?」★フラッシュカードで反復記号、変化記号を貼る◎「シャープだ!」「…よくわかんない」◎「わかるけど、演奏してるとよくわかんなくなる!」○「実際演奏してると楽器やるのに必死で繰り返し部分とくわからなくなった。これはスト思さんだ。 	7
【学習課題】威風堂々の楽譜の構造をもう一度確認すれば良さそうだ。		
	 ○「みんなで楽譜の構造について復習しよう!」 ★ワークシートに反復記号と変化記号及びその働きがわかるような支援 (意図) 2 かっこの繰り返し,及びシャープの記号を理解できていない子どもが多かったため,一度確認をしたい。 	
かれて練習をする。	(意図)今回は音取りの確認を行い,次回以降のグルー	2 4
5. 全員で合わせてみる	 ・イ,ウ,エ,オ ○「駆け足にならないように,テンポを意識して演奏しよう」 ◎「テンポは80だね」 ◎「どうすれば速くならなくてすむかな」 ○「確認した点に気をつけて,最後にみんなで演奏してみるよ」 ◇この後,楽器を片付け,速やかに授業開始位置に戻る 	3
	【評価 (子ども)】子どもたちは繰り返しや変化記号に気をついら,自分たちのパートの音をとっている(ワークシート及び	
6. ふりかえり	○「今日自分の中で成長したと思うことを記入してみよう」◎「リコーダーの#ファの指がむずかしかったけど,頑張って練習してできるようになりたい。」	3
	や変化記号の確認 【学習課題】威風 4. パート練習 担当する楽器・メロディーに分 かれて練習をする。 →上パートからア、イ、ウ、エ、オで分かれる。 5. 全員で合わせてみる	や変化記号の確認